

## 米子不動アイスクライミング 山行報告

(山城) 志賀高原周辺

(コース) 米子不動

(日時) 2020年3月5～7日

(天候) 5日…雪、6日…晴れ、7日…晴れ

(参加者) CL 松原、前田、Y野(会員外)

(山行タイム)

3月5日(木)

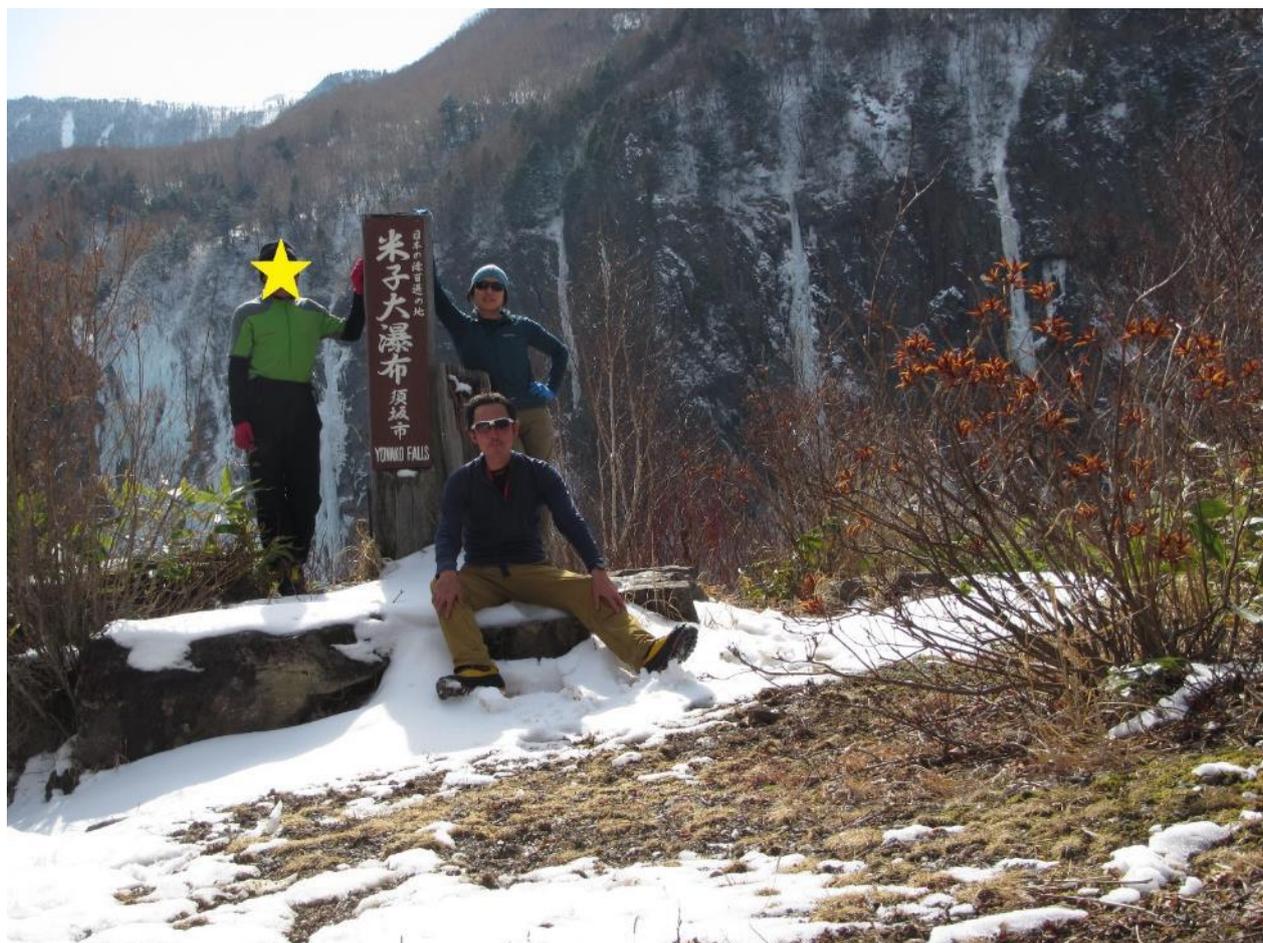
6:00 千葉出発→10:10 米子林道崩壊地点駐車→16:00 あずまや→幕営

3月6日(金)

5:00 起床→6:25 出発→6:40 奇妙ノ滝→10:10 十八幅滝→13:30 あずまや帰着→15:50 黒滝→  
18:10 あずまや帰着→幕営

3月7日(土)

4:30 起床→6:00 出発→6:40 黒滝→7:00 クライミング開始→11:00 クライミング終了→下降→  
11:40 取り付き帰着→12:30 あずまや帰着→撤収→アナコンダ等取り付き確認→17:30 駐車場所帰  
着→帰葉



あずまやの前の展望台で集合写真

(山行報告)

「今シーズンは米子に行こう」と先シーズンのうちから Y 野さんと話していた。米子不動のおっきな氷、私の手に負えるのかわからないがダメ元で取り付くつもりでいた。しかしその年の 4 月に前田さんがボルダリングジムで大ダメージを受け全治 1 年の予定、私は夏から災難続きで入院を繰り返した。Y 野さんも手や足を痛めてしまったようだ。さらに、極端な暖冬。どこの滝も氷っておらず、今シーズンの米子は諦めていた。

しかし、たまたまネットで見つけた情報で 2 月の初旬に登られていることを知り、Y 野さんと前田さんに連絡。まだ氷が残っているのかわからないがとにかく米子に行ってみようと、3 人で焼き肉を食べながら決めた。

3 月 5 日

5 時に Y 野さん宅に集合の予定が、私の寝坊のため 6 時に集合し出発。米子の林道崩壊地点には 10:10 に到着。崩壊場所を車で突破できないか悩んだが、諦めて林道歩き。積雪は少なく、スノーシューやワカンは不要。

11:30 頃に米子川を渡る橋に到着。ここは舗装された林道と山道の分岐点。目的地のあずまやへ、本来は林道をそのまま橋を渡って行くべきところ、近道と勘違いして山道へ入る。この道はアナコンダなどのアプローチ。しばらく歩くと道を見失った。前年の台風で橋が流されてなくなってしまったのだと思う。うろろう迷ってから引き返した。

14:30 橋まで戻ってきた。林道を歩き始めてしばらくすると米子川の対岸に氷瀑が見えた。でたー！憧れの米子不動の大氷瀑！期待していなかったのに、やったー！初めて見る米子の氷瀑は圧巻でした。

林道を歩いて駐車場に 15:10 到着。そこから山道の急登で、あずまやには 16:00 到着。この場所からも滝がよく見える。本来の予定では滝の下見をしたかったが、余計な寄り道をしたせいで時間がなくなってしまった。テントを張って水を汲んでしているうちに日没。キムチ鍋を食べて就寝。



奇妙ノ滝

3 月 6 日

4:00 起床の予定、5:00 起床。Y 野さんは寒くてよく眠れなかったようだ。準備を整えて 6:25 出発。

まずは奇妙ノ滝へ。6:40 取り付きに到着。バッチリ氷っている。2 ピッチに分けて登った。両ピッチとも松原にリードさせてもらった。氷はきれいで人の登った形跡はない。うれしい。ピックがよく刺さって登りやすい。グレード感覚に自信はないが IV+ くらいかな。9:30 に登り終わって懸垂下降。



奇妙ノ滝 2 ピッチ目



**十八幅滝**



**十八幅滝 2ピッチ目**

次は十八幅滝へ。奇妙から 15 分程度。10 : 10 十八の取り付きに到着。こちらも 2ピッチで登る。1ピッチ目は Y 野さんリード、危なげなく登る。2ピッチ目は松原リード。12 : 40 登り終わって懸垂下降。

13 : 30 あずまやに戻っていったん休憩。この場所から滝を見て最も登れそうな黒滝へ向かうことにする。13 : 45 にあずまやを出発。

米子不動尊を経て不動滝の下をトラバース、黒滝の取り付きに 14 : 50 到着。時間がないけれどとりあえず登ってみることにする。準備を整えて 15 : 20 登攀開始。松原リード。10 分ごとにコールをもらった。氷の状態は良好で登りやすい。16 : 00 前頃、40m 程登ったところで終了点を作成してピッチを切った。二人も登ってきて 17 : 00 にみんな終了点で合流。アバラコフを 3 つも作って懸垂下降。17 : 20 に取り付きまで戻ってあずまやには 18 : 10 に到着、日没ギリギリでした。

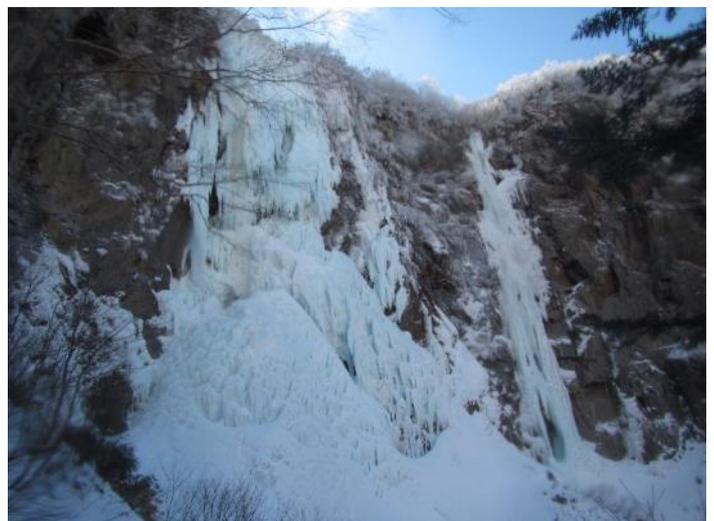
今夜のディナーは塩鍋。明日は黒滝を上まで登ろうと話合って就寝。

3月7日

4 : 30 起床、6 : 00 出発。黒滝の取り付きに



**展望台から、不動滝・黒滝・正露丸など**



**左が不動滝、右が黒滝**

は6:40着。

7:00登りはじめる。今日もピックの刺さり  
は良く登りやすい。少したつと滝に日が当た  
ってきた。上部にある樹氷が溶けて降って  
くる。少ししてから10m弱フール、バイル  
を刺した部分の氷がごっそり剥がれた。氷の  
ピナクルにタイオフしたスリングのランナー  
が止めてくれた。きれいに落ちたので無傷で  
済んだ。気を取り直して再び登り、昨日の  
アバラコフに8:00到着。念のためにスク  
リュウを打ち足してビレー。

まずはY野さん、続いて前田さんが登  
ってくる。快晴で暖かく気持ちが良い。9:20  
二人と合流。

2ピッチ目も松原リード。登りやすい  
ラインを選んで登る。下から見て最後の  
氷が細くて脆そうな部分があるように  
見えたが、その通り。チムニー部分  
で巨大な氷塊を落としてしまいたま  
げた。幸いに下の二人に被害はな  
かった。10:10終了点の立木に到  
着。11:00二人も登り終わって  
合流。今までで最高のアイスク  
ライミングでした。

懸垂下降も2ピッチで、取り付きに  
11:40着。あずまやに12:30に  
戻ってきてのんびりと撤収作業。  
記念写真を撮ってさようなら。



黒滝1ピッチ目、Y野さん



黒滝1ピッチ目、前田さん



1ピッチ目終了点、アバラコフ3つ



懸垂下降、取り付きから撮影

時間に余裕があるので、帰りがけに前田さんと私とでアナコンダの取り付きを探しに行くことにした。幸いにも先行パーティのトレースがありそれを追っていくとすんなりとアナコンダの取り付きにたどり着いた。先行していただいたパーティの方々にはお目にかかれませんでしたがお礼を申し上げます、どうもありがとうございます。

林道の米子川の橋からアナコンダの取り付き確認を往復で1時間。林道に戻ってしばらく歩いて、車には17:30に到着。くたびれた。Y野さんお待たせしました。今日はY野さんの好きな風呂にも入らずに直接帰葉しました。